第４次総合計画　管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度	令和４年度

施策コード	731	施策	魅力の向上と発信
管理事業	シティプロモーション事業	所管部局	都市魅力部

1	所管室課	シティプロモーション推進室	事業名	都市魅力創造事業

事業概要

都市魅力創造、「地方の時代」映像祭

活動実績

（１）都市魅力創造
・すいたんSNS（ツイッター・フェイスブック）及び市公式インスタグラムによる情報発信。
・すいたんシール等のシティプロモーショングッズの作製、販売や配布。
・市民参加型企画としてインスタグラムを活用したフォトコンテストを実施し、受賞作品でカレンダーを作製、販売。
・他部局と連携した事業実施（投票済証のデザインリニューアル等）。
・シティプロモーション研修の実施。シティプロモーション推進室職員をはじめ、全職員に対してプロモーションの観点を日々の業務に取り入れることができるように、研修を実施。令和４年度テーマは、①動画による情報発信、②SNS発信に関する研修、③シティプロモーションの本質
・先進都市派遣研修の実施。シティプロモーション及び大学連携の先進的な取組を行っている東京都足立区を視察。
（２）「地方の時代」映像祭
・連続フォーラム及び映像祭の実施を支援。
（３）2025大阪・関西万博を契機とするシティプロモーションのための準備
・万博推進局等との協議、府内各市町村の動向把握、市独自の事業展開に向けた検討、機運醸成に関する取組への協力。

年度	R2	R3	R4
決算額（千円）	－	－	4,662
一般財源の比率（%）	－	－	67.7

事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題

・社会情勢等の変化に対応した柔軟な発想による事業の展開。
・市民から市の魅力が広がっていく仕掛けづくりを検討する。
・全庁でシティプロモーションの推進促進する取組を検討する。
・効果的な事業運営のため、事業所管の変更等も含め事業内容の検討

評価の視点

※課題があるものは■
- □ 市民ニーズ、社会的役割
- □ 有効性
- ■ 効率性
- □ 公平性
- □ 持続可能性

今後の実施計画の方向性・内容

拡充

市の魅力創造に資する新たな取組の実施、万博開催の機運醸成の強化等

2	所管室課	シティプロモーション推進室	事業名	都市魅力発信事業

事業概要

まち案内、観光企画推進、情報発信プラザ管理

活動実績

（１）吹田市情報発信プラザ（Inforestすいた）の企画・運営
・１年を通して様々な本市の都市魅力に関する資料の配架・展示・案内を実施し、月ごとの企画展示（展示フェア）も併せて実施した。
（２）地域の特性を生かした観光施策の実施
・阪急沿線観光あるきに参画し、実際のまち歩きをとおした情報発信等実施。
・Inforestすいた公式LINEを活用した情報発信のほか「吹田市ファンクラブ」における市内事業者の紹介や特典の付与により、市内各所を訪れるきっかけ作りを行った。
（３）シティプロモーション促進補助金
・シティプロモーション促進補助金の交付（採択事業数４件、補助金交付件数４件）
（４）公共施設の美装化による景観向上の実施
・老朽化した公共施設の美装化により周辺景観を向上させ、市民等の景観配慮の機運の醸成や、より豊かな住環境が形成されるなどといった好循環を促し、市民の市に対する愛着形成につなげる取組を実施した。

年度	R2	R3	R4
決算額（千円）	－	－	75,291
一般財源の比率（%）	－	－	55.4

事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題

・吹田市情報発信プラザの活用のみならず、SNS等との連動による効果的な魅力発信、更なる市民の市への愛着形成を目的とした、新たな都市魅力の発掘方法を検討
・市民が新たな街の魅力に気付き、また誘客につながるような周遊事業等の継続実施
・効果的な事業運営のため、事業所管の変更等も含め事業内容の検討

評価の視点

※課題があるものは■
- □ 市民ニーズ、社会的役割
- □ 有効性
- ■ 効率性
- □ 公平性
- ■ 持続可能性

今後の実施計画の方向性・内容

拡充

Inforestすいたにおける情報発信の強化及び充実等

3	所管室課	シティプロモーション推進室	事業名	すいたフェスタ事業

事業概要

すいたフェスタの実施

活動実績

（１）すいたフェスタの開催
・開催場所を万博記念公園に移し、「すいたフェスタ」として初めて開催。
（２）すいたフェスタ運営事業補助金交付事業
・市民相互の連携強化、市への愛着と誇りの醸成等を目的として、すいたフェスタ（旧吹田まつり）を開催し、その運営費費の一部について補助金を交付。
（３）すいたフェスタ実行委員会事務局支援業務
・すいたフェスタ実行委員会事務局の業務のうち一部の委託。

年度	R2	R3	R4
決算額（千円）	631	8,876	20,164
一般財源の比率（%）	100.0	100.0	100.0

事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題

・施策の評価指標として、すいたフェスタ参加者数や、来場者満足度にするか等検討中。
・委託事業による事務の効率化を図る。

評価の視点

※課題があるものは■
- □ 市民ニーズ、社会的役割
- □ 有効性
- ■ 効率性
- □ 公平性
- □ 持続可能性

今後の実施計画の方向性・内容

拡充

熱中症対策、物価高騰する中でのイベント内容の充実

上記以外の予算事業

※　当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名

所管室課	事業名